

# 27PB-am003S

アンセリジオーゲン-An の合成研究

○金子 聡<sup>1</sup>, 長澤 心<sup>1</sup>, 長岡 博人<sup>1</sup>, 高取 和彦<sup>1</sup> (<sup>1</sup>明治薬大)

【目的】シクロヘキセノンカルボン酸エステルを用いた Michael-Michael-アルキル化反応, 環開裂反応及び  $\text{SmI}_2$  の誘起する連続環化反応を基軸として, シダ類の造精器誘起ホルモン・アンセリジオーゲン-An (**1**) の合成を目指す.

【結果】**2** と **3** との Michael-Michael-アルキル化反応により得た **4** を **5** とし, **6** を付加させて **8** へ導いた. **8** のヒドロホウ素化は立体選択的に進行し, **9** が得られた. **9** を環開裂前駆体 **10** に変換後, Birch 還元 conditions により環開裂させ, C/D 環部 **11** を合成した. 現在 **11** の炭素鎖を伸長し,  $\text{SmI}_2$  による連続環化反応を行ない, **1** の骨格構築を検討している.

